

令和3年度

第1回草津市情報化推進懇話会 会議録

■日時：

令和3年6月23日（水）14時30分～15時30分

■場所：

草津市役所行政委員会室（4階）

■出席委員：

井上委員、宇野委員、小郷原委員、加藤委員、
中西委員、西原委員、西村委員、細井委員

■欠席委員：

なし

■事務局：

総合政策部：堀田理事、吉田ICT戦略特別推進員
経営戦略課：小川課長、横江課長補佐、斎藤主査

■傍聴者：

なし

1. 開会

- ・委員8名の出席を確認
- ・堀田理事あいさつ
- ・委員変更、新委員の紹介
- ・事務局の紹介

2. 議事

- (1) 草津市情報化アクションプラン工程表について

【事務局】

<資料2～5、参考資料について説明>

【委員】

子育てオンライン相談の実績がゼロであったことに対して、どのような要因分析をし、今後どのように対策を講じようとしているのか。

【事務局】

要因については、対象を特に支援の必要な方向けに案内をする形で、限定的になってしまっていたことから、今回の御意見も踏まえ、一般的に利活用ができるような形で進めて参りたい。

【委員】

オンライン相談は電話相談よりもハードルが高いと考えられるため、「最初の入口は電話とし、その次はオンラインでの実施を勧奨する」などの工夫があったほうがよい。

【事務局】

ハードルを下げて子育て相談を活発にするという点では、SNS等によるしゃべりやすい環境づくりも必要と感じているため、SNSの活用についても手段の一つとして検討して参りたい。

【委員】

総務省では、地域情報アドバイザー派遣を行っており、AIやRPAに強いアドバイザーもいらっしゃるので今後進めていくにあたり、紹介させていただく。

【事務局】

RPAについては、シナリオ作成を行う人材育成が重要と考えるため、RPAの利活用の検討のプロジェクトチームとして部局横断的に10名ほど選定し、人材育成やマニュアルの作成を行っているため、様々な支援制度を活用しながら進めていく。

【委員】

AI議事録について、システムの経費や人件費も含め、費用対効果をどのように考えているか。

【事務局】

市で設置している多くの委員会等で議事録作成の業務委託費の費用負担がなくなり、またトータル的に作業時間に係る人件費の削減の方がシステム等の運用コストを上回っていると評価している。

【委員】

RPAの導入で一番効果があったのはどの部分か、また、導入検討の上、失敗した事例はあるか。

【事務局】

税務業務における単純な作業として、職員が書類をシステムに入力する作業を一括でできるように、非常に効果が高かったと考えている。

導入が難しかった一例として、財務会計における支払い事務は、請求書の電子化がなされていない中で、多様な請求書のパターンが存在することから導入が困難であったため、今後も研究しながら進めて参りたい。

【委員】

ITやDX等ダイナミックに変革を求められているが、導入に際して、モチベーションコントロールも含めて、市の戦略として情報化の進め方は考えているか。

【事務局】

DXの推進については、すでに国がDX推進計画を出しているが、今年度夏ごろに国からDXの手順書が示される予定であるため、それを踏まえて進めて参りたい

【委員】

子育てオンライン相談は子育てをされている方のニーズを深掘りすることも大事だが、「使われないものであればやめる」という選択肢があつてよいと思う。

【事務局】

対面のニーズはあると考えている。現状Web会議システムを使いながら、進めているが、いろいろな状況を鑑みながら、進めて参りたい。

【委員】

テレワークやWeb会議システムの利用はコロナ禍が収束しても、続けていくべきと考えており、それが仕事のあり方を変えていくことに繋がると思う。

今の評価が3であるが、今後継続的に3やさらに4にする取組も必要になる。

【事務局】

人事当局としても、テレワークも含めて、多様な働き方が、いわゆる職員の働きやすい職場作りを進めるための一つの方策であると考えており、それが必要で優秀な人材をとどめておくことなどに繋がるため、調整し進めて参りたい。

【委員】

スマート農業の推進は色々な自治体の情報化計画の中に挙がっている例が少ないように思い、関心を持っている。有益な情報や提供できるデータがあれば案内していきたいと思う。

【事務局】

いろいろな形で情報いただければ、担当課につながせていただきくので、お力添えいただきたい。

4. 閉会

【事務局】

- ・今回の意見を踏まえて、アクションプラン工程表の評価結果については7月中、公表予定であることを伝える。
- ・今年度予定は今回の会議のみであり、次回は令和4年6月ごろに開催することと、改めて日程調整をさせていただくことを伝える。

以上。